

シート番号	9105-15	名 称	菱形基線
分 類	その他石造物	場 所	人見 人見神社
小 分 類	その他石造物	メッシュ番号	1715
年 号	和暦：昭和 39 年 西暦：1964 年		
形 状	八角柱		
サ イ ズ	60×60×52 c m		
画像番号	9105-15-01		
			
<p>コメント；一辺 25 cm の八角形、対辺間 60、地上高さ 50cm のコンクリート柱、上面中央には直径 3cm で+印のある金属標が埋め込まれ、側面には幅 12、高さ 6cm の金属プレートに「NO. 5 基本 菱形基線測点 建設省国土地理院」と刻字があります。かつて鹿野山測地観測所からの辺長観測用の反射鏡が設置されていましたが境内のマテバシイの森が視準の妨げになるので反射鏡は近くの小糸川北岸に下されました。菱形の各点は北端点「人見」5号、南端点「鋸山」6号、東端点「小糸」7号、西端点「大坪山」8号の4点で「房総菱形基線」が構成されています。</p> <p>菱形基線というのは4つの観測点を結んだ形がひし形であることから名付けられ、観測点を菱形基線測点といいます。測点間の距離をセンチメートル単位で測定し続けることによって、歪みの変化がわかり地震予知のひとつの資料になります。菱形基線は全国に16箇所設けられました。(参考：国土地理院HP)</p>			